

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

■科目基本情報

科目名	コラボレーション II	科目コード	8680
シラバスコード	196B5B-8680		
授業時数/週	前期 4時間 / 後期 3時間		
開講年次・学期	2年 通期		
必修/選択区分	必修		
担当教員	中塚 祐介		
教員の実務経験	実務経験のある教員による授業科目		
職業実践専門課程		連携企業等	
備考	後期 サウンドクリエイイトI、II合同授業 プロジェクトの進行により、授業内のスケジュール調整は必要		

■科目詳細情報

授業概要	人との関わりを前提に、プロジェクトの中で自ら目標を立て、役割をこなせる技術と人間力を身につける
到達目標（前期）	仕事における報告、連絡、相談、納品等の締め切りを守ることを目標とする
到達目標（後期）	前期の到達目標に加え、アニメ学科との絡みの中で、相手が求めているものを提供する事ができる
授業方法	講義と実技を交えた授業方法
実践的教育の内容	実際の職場のような形で、リーダーと役割を決め、担当として学生が責任を持って役割をこなす事が実践的だといえる
評価方法（前期）	役割（監督、リーダーは加点）と自ら立てた目標に対しての評価を基準に判断する
評価方法（後期）	役割（監督、リーダーは加点）と自ら立てた目標に対しての評価を基準に判断する
授業外における学修	演劇鑑賞会
授業計画（前期）	第1週 コラボレーションとは？ その1 コラボレーション授業を受けるにあたっての認識確認をする。
	第2週 コラボレーションとは？ その2 自分の得意な技術、苦手な技術を振り返り、目標を立てる。
	第3週 演劇鑑賞会 学校外での演劇を鑑賞しに行く
	第4週 声優タレント学科 卒業公演 に向けて 1 楽曲提供、効果音（レコーディングにも参加） 役割決め
	第5週 声優タレント学科 卒業公演 に向けて 2 楽曲提供、効果音（レコーディングにも参加）
	第6週 声優タレント学科 卒業公演 に向けて 3 楽曲提供、効果音（レコーディングにも参加）
	第7週 インスタレーション、アトラクションの違いとは 講義（インスタレーション、アトラクション）
	第8週 インスタレーション見学会 学校外でのインスタレーションを見学しに行く
	第9週 声優タレント学科 卒業公演 に向けて 1 打ち合わせ
	第10週 声優タレント学科 卒業公演 に向けて 2 楽曲提供、効果音（役割決め）
	第11週 声優タレント学科 卒業公演 に向けて 3 楽曲、効果音制作
	第12週 声優タレント学科 卒業公演 に向けて 4 楽曲、効果音制作
	第13週 声優タレント学科 卒業公演 に向けて 5 楽曲、効果音制作
	第14週 声優タレント学科 卒業公演 に向けて 6 楽曲、効果音制作
	第15週 学園祭に向けて 1 アイデアの模索
	第16週 学園祭に向けて 2 アイデアの模索
	第17週 学園祭に向けて 3 学園祭に向けての準備

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

授業計画（後期）	第18週	学園祭に向けて 4 学園祭に向けての準備
	第19週	学園祭に向けて 5 学園祭に向けての準備
	第20週	学園祭に向けて 6 学園祭に向けての準備
	第21週	学園祭に向けて 7 学園祭に向けての準備
	第22週	● 学園祭 ●
	第23週	学園祭を振り返って 反省、改善
	第24週	アニメ学科とのコラボレーション 1 アニメ学科との打ち合わせ、及び制作
	第25週	アニメ学科とのコラボレーション 2 アニメ学科との打ち合わせ、及び制作
	第26週	アニメ学科とのコラボレーション 3 アニメ学科との打ち合わせ、及び制作
	第27週	アニメ学科とのコラボレーション 4 アニメ学科との打ち合わせ、及び制作
	第28週	アニメ学科とのコラボレーション 5 アニメ学科との打ち合わせ、及び制作
	第29週	アニメ学科とのコラボレーション 6 アニメ学科との打ち合わせ、及び制作
	第30週	アニメ学科とのコラボレーション 7 アニメ学科との打ち合わせ、及び制作
	第31週	アニメ学科とのコラボレーション 8 アニメ学科との打ち合わせ、及び制作
	第32週	アニメ学科とのコラボレーション 9 アニメ学科との打ち合わせ、及び制作
	第33週	アニメ学科とのコラボレーション 10 完成作品 鑑賞会
	第34週	アニメ学科とのコラボレーション 11 反省、改善
教科書・教材	「なし」	
参考文献・資料	特になければ「特になし」	
履修上の留意点	特になければ「特になし」	